

令和元年度 指定管理業務の評価表

1 施設概要

施設名	大王崎観光駐車場	所在地	志摩市大王町波切277番地16
指定管理者名	一般社団法人 志摩市観光協会	指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日
設置目的	観光客及び市民の利便に供するため		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の利用許可に関する業務 ・駐車場の利用に係る料金の徴収に関する業務 ・駐車場の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他、市長が駐車場の管理上必要と認める業務 		
施設概要	敷地面積 1349.75㎡ 建築面積 店舗 25.25㎡、便所 30.00㎡、物置 23.00㎡		
職員体制	常時1名		
施設所管課名	産業振興部 観光課		

2 収支状況

		(A)	(B)	(C)	(単位:円)	
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	比較(C-B)	
事業収支	収入	指定管理料				
		利用料金	1,744,000	1,387,000	1,650,000	263,000
		その他	393,888	391,490	382,156	△ 9,334
		計(a)	2,137,888	1,778,490	2,032,156	253,666
	支出	人件費	2,244,400	2,268,000	2,272,000	4,000
		管理運営費	564,692	815,211	462,667	△ 352,544
		その他	215,865	247,795	194,881	△ 52,914
		計(b)	3,024,957	3,331,006	2,929,548	△ 401,458
収支差引額(a-b)		△ 887,069	△ 1,552,516	△ 897,392	△ 147,792	

最新年度(C)と前年度(B)に収支の増減があったものについて記載	利用状況表別紙添付
----------------------------------	-----------

3 総合評価

指定管理者	市
<p>別添、利用状況表のとおり、平成27年度7月から移管され管理しているが、利益が出たのは浄化槽の管理費を市で負担してもらった1年目のみで、後の年度は、4年間すべて赤字で累積赤字は、3,464,118円となっている。</p> <p>原因は、大型車と中型車の利用が激減し、物販収入等努力はしているが、黒字には程遠い状況である。</p>	<p>平成28年度以降の事業収支は4年間すべて赤字ではあるが、利用者数・運営状況から施設の設置目的は達成していると評価できる。</p> <p>今後はインターネット環境のない利用者への周知等を実施するなど、利用者ニーズを捉えた取組により更なる利用者数の増加に期待したい。</p>

指定管理業務項目別評価表

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価内容	判定	評価理由	判定	評価理由
施設設置目的の達成	①施設の目的や基本方針の理解	B	基本方針は、理解しているが、現状は如何ともしがたい。	B	施設の目的や基本方針については事業計画書にも記載があり、日々の業務にも理解の程が見受けられた。
	②施設設置目的の達成度	B	設置目的のみを言われれば、概ね達成されているが、収支は合っていない。	B	施設の利用者数・運営状況から施設の設置目的は達成できたと思われる。
	③運営状況	B	概ね適正である。	A	事業計画書に計画された運営が行われた。
	④職員の配置状況・勤務実績	B	概ね適正である。	A	職員の配置は適切に行われており、勤務実績も改善が必要な点は見受けられなかった。
	⑤意思疎通	C	充分とは言えない。	B	情報共有等、十分な連絡調整がなされていたと思われる。
	⑥各種管理記録等の整備・保管	B	適正である。	A	各種の記録については、適正に整備・保管がなされている。
	⑦使用許可等	B	適正である。	A	適正に行われていた。
	⑧利用料金等の徴収状況	B	適正である。	A	利用料の減免について適正に処理されていた。
	⑨個人情報	B	適正である。	A	個人情報取扱特記事項の内容を理解し、適正な取扱いがなされていた。
	⑩法令遵守	B	遵守している。	A	法令違反は見受けられなかった。

※各項目ごとの判定

判定	評価基準
A	協定書・仕様書・事業計画書に定める内容を忠実に履行、又は水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
B	概ね、協定書・仕様書・事業計画書に基づいて運営がなされているが、一部に改善の必要性が認められる。
C	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、早急な改善が必要である。
N	評価対象設備が存在しない等、評価することできない、もしくはなじまない項目である。

指定管理業務項目別評価表

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者増加への取り組み	B	「おおいななキャンペーン」等行っているが、成果が見えてこない。	B	利用者数の増加や利便性を高めるための「おおいななキャンペーン」等の取り組みが行われていた結果、昨年より利用者が増加した。
	②利用者の平等な利用	B	駐車場であるので、サービス水準については、特に格差はない。	B	サービス水準については、格差が生じないよう適正な水準にあった。
	③適切な情報提供	B	観光情報等発信している。	B	観光パンフレット等で周辺の観光施設の情報発信を行っていた。
	④非常時・緊急時の対応	B	役所の災害対策マニュアルで対応している。	A	役所の災害対策マニュアルに基づいた対応をしている。
	⑤苦情解決体制及び対応	B	意見・苦情等については、発生時点で本部へ連絡があり対応可能なものは対応し、そうでないものは役所と協議の上、対応している。	A	苦情への対応体制がきちんと整っていた。また事故、苦情に対する対応についても適正であった。
	⑥自主事業	B	対応できることは、積極的に行っている。	B	利用者ニーズを把握し、自主事業を実施していた。
	⑦事業の評価	B	事業評価を行っても、相手(利用者)のある話であるので、これといった解決策は見当たらない。	B	事業実施後に確認・見直しは行われているが、次年度につながる効果的な取り組みに課題が残った。
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	B	施設は古いが適正な保守・管理を行っている。	B	施設設備等について安全上の問題はなかったが、美観の保持については努力を要する。
	②備品の管理	B	適切に行っている。	A	適切な管理・点検・保守がなされ、備品等はきちんと整備されていた。
	③備品・設備等の整理整頓	B	適切に行っている。	A	整理整頓が徹底されており、職員の意識も高かった。

※各項目ごとの判定

判定	評価基準
A	協定書・仕様書・事業計画書に定める内容を忠実に履行、又は水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
B	概ね、協定書・仕様書・事業計画書に基づいて運営がなされているが、一部に改善の必要性が認められる。
C	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、早急な改善が必要である。
N	評価対象設備が存在しない等、評価することできない、もしくはなじまない項目である。

指定管理業務項目別評価表

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
施設・設備等の維持管理	④修繕業務	B	概ね適切に行っている。役所対応案件は協議を行っている。	B	小規模な修繕については適切な処置が講じられた。
	⑤清掃業務	B	施設は古いが適正な保守・管理を行っている。	B	基本的には清掃が行きとどいており、清潔な状態が保たれている。
	⑥防犯体制	B	適切に行っている。	A	防犯面でも通常求められる水準をクリアしていた。
健全な財務・適切な会計処理	①会計処理は適正になされているか	A	適切に行っている。	A	帳簿類の整備、関係書類の保管は適正に行われている。
	②公租公課に滞納はないか	A	適切に行っている。	A	履行遅延は見受けられなかった。
	③適正な収支状況にあるか	B	累積赤字の状況から、なかなか抜け出せないでいる。	C	支出は減少しており、収入は増加しているため、昨年比よりは改善しているが、収支のバランスは取れていない。
所管課追加項目					

※各項目ごとの判定

判定	評価基準
A	協定書・仕様書・事業計画書に定める内容を忠実に履行、又は水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
B	概ね、協定書・仕様書・事業計画書に基づいて運営がなされているが、一部に改善の必要性が認められる。
C	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、早急な改善が必要である。
N	評価対象設備が存在しない等、評価することできない、もしくはなじまない項目である。

令和元年度大王崎観光駐車場利用実績

	大型自動車		中型自動車		その他の自動車		利用料合計	
	台	台	台	台	台	台	円	円
4月	7	台	5	台	98	台	80,000	円
5月	12	台	7	台	294	台	197,000	円
6月	17	台	10	台	241	台	191,500	円
7月	16	台	7	台	171	台	147,500	円
8月	13	台	3	台	254	台	172,000	円
9月	9	台	6	台	236	台	157,000	円
10月	9	台	8	台	185	台	135,500	円
11月	12	台	16	台	174	台	155,000	円
12月	9	台	5	台	136	台	105,000	円
1月	9	台	6	台	97	台	87,500	円
2月	14	台	10	台	187	台	155,500	円
3月	0	台	3	台	121	台	66,500	円
合計	127	台	86	台	2194	台	1,650,000	円